

法人本部 令和5年度事業報告

総論

2023年、私たちは新型コロナウイルス感染症という未曾有の危機を乗り越え、新たな時代を歩み始めました。各事業所では、制限されていた活動、行事が再開され、コロナ前の姿を取り戻しつつあります。しかし、このような変化の中で、新たな社会課題も浮き彫りになりました。複雑化、高度化する社会課題（養育課題、介護福祉課題）に対応出来るよう、個人の資質を高め、組織のあり方を変革する必要性が、さらに高まっていると感じています。

1. 多様な視点を受け入れる

職場においては、コロナ以前から働いていた職員と、コロナ禍中に新たに加入した職員の間で、仕事に対する認識や価値観に違いが生じていると感じます。例えば、コロナ前、中、後における職場の変化に対し、コロナ前を知る職員は「仕事が元に戻った」に対して、コロナ禍中に入職の職員は「仕事が増えた」と感じるようです。これは決してどちらか一方の認識が間違っているということではなく、それぞれの経験、過ごした社会情勢に基づいた異なる視点であると考えています。

共生会が掲げる「あなたらしさ、わたしらしさを大切に」というモットーは、まさにこの多様性を尊重する姿勢を表していると言えます。先輩職員と後輩職員が互いの物語＝ナラティブに耳を傾け、支え合いながら共に成長していく姿は、まさにこのモットーの実践でした。

2. 社会課題の顕在化と新たな担い手

コロナ禍は、学校、地域社会、職場などにおける人間関係の希薄化を加速させ、潜在的な孤独・孤立が顕在化しました。これは、新たな社会課題として解決すべき重要課題です。

一方、このような社会情勢の中を過ごしてきた若者世代には、より強い社会貢献意識が見られると言われています。若手職員が、自身の経験や価値観に基づいた新しい視点やアイデアを持ち込み、社会の新たな担い手として、法人に、社会に変化をもたらしてくれることと期待しつつ、協働しました。

各論

1. 経営組織のガバナンスの強化

理事の役割分担を明確にするため、児童養護、学童担当業務執行理事、高齢者、保育、母子担当の業務執行理事業務を設け、担当施設の統括、総務を中心とした支援を行いました。また、財務会計、人材育成、防災、地域連携、学術の各分野について、担当理事を置き活動しました。

共生会としての一体感の醸成、施設間の情報共有を目的として、毎月1回を目途に、施

設長会を実施しました。必要に応じて、各事業所へ出向き、相談、指導を行いました。また、各施設長との個人面談を行い、相談、指導を行いました。

さらに、各事業所の会計担当職員の書記会も定期的に行いました。そこでは運営状況を把握するとともに、問題点、課題に対し、適宜、助言、支援等を法人として行いました。

従前通り、顧問弁護士、社労士と協働し、利用者、利用者家族、職員の最善の利益のため、取り組みを行っています。

2. 事業運営の透明性の確保

ホームページの改修を進め、より即時的な情報発信に努めることにも配慮しました。年次報告書を作成し、支援者、ステークホルダーへの配布や、ホームページ上で公開も行いました。

3. 財務規律の強化

当法人では、平成10年度より公認会計士の指導の下に、財務規律の強化に努めるとともに、外部監査を導入して参りました。今年度も、会計法人による、会計実地指導と、公認会計士による外部監査を行いました。

4. 地域における公益的な取り組み

地域共生社会の実現に向けた、事業所の垣根を越えた取り組みの重要性が増しています。各拠点での公益活動の指導、助言、補助を行っています。児童養護施設「希望の家」、「江戸川つむぎの家」では、音楽療法活動などに取り組みました。

5. 人材育成

複雑化、高度化する社会課題（養育課題、介護福祉課題）に対応出来るよう、個人の資質を高め、組織のあり方を変革する必要性が、さらに高まっていると感じています。

次世代リーダーの育成を目的に、施設長会や理事会、その他法人主導のミーティングなどに、各事業所の主任なども出席してもらい、法人や各事業所の現状や課題を共有し、意見交換を行いました。

また、事業所間での人事交流を活発化するため、他事業所での交換研修、職場体験を実施しました。

法人主導の研修会を実施しました。

社会福祉法人共生会 研修一覧 (令和5年度)

<令和5年度>

日時	研修会名	場所
1 4月20日(木) AM	新任職員研修会 内容：理事長講話 職員・施設長 4名からの講話 テーマ「困っている人と共に生きる」 ① 中野区さつき寮 青山美風 ② 地域包括支援センター 中村亜希子 ③ 江戸川つむぎの家 山崎明夫 ④ 千代田アフタースクール 施設長 仲貴義	テクノプラザかつしか・対面 *辞令授与式
2 7月13日(木) PM	施設長・リーダー職員研修会 内容：「職員の意欲を引き出す職場環境～人を育て、活躍してもらうために」 講師：元葛飾区立中学校校長 第三者委員 村田芳江氏	希望の家・対面及びオンライン
3 9月21日(木) PM	談話会 内容：（海外での医務官としてのご経験や女性のキャリア形成に関すること） 講師：外務省職員 渡邊久美子氏	シンフォニーヒルズ 対面及びオンライン *永年勤続者表彰式
4 11月9日(木) PM	ファンドレイジング学習会 内容：ファンドレイジングの入門編 講師：フリーランスファンドレイザー 塚本いづみ氏	オンライン
5 11月17日(木) PM	法人研修 内容：「高野病院の記録 3.11から未来へ～地域と共に生きる～」 講師：高野病院 顧問 高野己保氏	希望の家・対面及びオンライン
6 2月22日(木) AM	防災研修 *防災担当主催 内容：「災害時の法人内連携の在り方・BCPに基づいた訓練について」 講師：オフィス園崎代表 園崎秀治氏	テクノプラザかつしか 対面及びオンライン
7 2月22日(木) PM	防災レクリエーション 内容：職員同士の交流と防災意識の向上を目指してレクリエーションを実施した。 企画・運営：青山美風（中野区さつき寮） 田中紗季（江戸川区そよ風松島荘）	テクノプラザかつしか 対面
8 11月～2月	人事交流研修 ① 希望の家と中野区さつき寮 ②江戸川つむぎの家と千代田学童	

<研修委員会議>

7月18日(火) ・令和5年度 法人研修で企画してみたいこと

<救命講習会>

6月30日（金）

・葛飾区本田消防署にて受講

以上

令和5年度 理事会の開催状況

開催年月日	開催通知	出席者数	事前送付		議案内容
			議案	資料	
令和5年5月25日	書面	8	○	○	第1号 令和4年度事業報告及び事業報告の附属明細書（案）の件・ 第2号 令和4年度決算報告（案）の件・ 第3号 監事監査報告の件・ 第4号 総資産額変更の件・ 第5号 諸規程の改正（案）の件・ 第6号 役員等賠償責任保険契約の件・ 第7号 苦情解決第三者委員交代による委嘱の件・ 第8号 監事及び理事の選任、評議員の退任および候補者推薦の件 第9号 令和5年度定時評議員会の招集及び提出議案の件（日時・場所、計算書類・財産目録の承認、理事及び監事の選任、任意外部監査の実施、事業報告の内容報告、社会福祉充実残額） 報告 令和4年度社会福祉充実残額について
令和5年5月31日	書面	8	○	○	（決議の省略により全理事より同意書、全監事より確認書を徴する） 第1号 評議員選任・解任委員会の開催について（令和5年6月21日午前11時開催予定の評議員選任・解任委員会を決議の省略と変更する）・ 第2号 評議員選任・解任委員会事務局員の選任および退任（評議員選任・解任委員会事務局員加藤直樹氏の退任及び後任として、希望の家副施設長の福家英幸氏を選任する）
令和5年6月21日	書面	8	○	○	第1号 理事長選定の件・ 第2号 業務執行理事選定の件・ 第3号 評議員選任・解任委員会運営細則の一部変更（案）の件・ 第4号 諸規程の改正（案）の件
令和5年10月19日	書面	8	○	○	第1号 令和5年度補正予算（案）の件・ 第2号 諸規程の改正（案）の件・ 第3号 常勤職員就業規則の一部改正（案）の件・ 第4号 令和7年度以降の葛飾区学童保育クラブの運営の件 報告 理事長及び業務執行理事の職務の執行状況について 監事・現地監査報告について
令和6年3月21日	書面	6	○	○	第1号 令和5年度最終補正予算（案）の件・ 第2号 令和6年度事業計画（案）の件・ 第3号 令和6年度資金収支予算（案）の件・ 第4号 諸規程の改正（案）の件・ 第5号 共生会非常勤職員就業規則の一部改正（案）の件・ 第6号 人事異動の件・ 第7号 松風荘指導監査結果に係る是正・改善計画の件 報告 理事長及び業務執行理事の職務の執行状況について

令和5年度 評議員会の開催状況

開催年月日	開催通知	出席者数	事前送付		議案内容
			議案	資料	
令和5年6月21日	書面	9	○	○	第1号 令和4年度計算書類及び財産目録の承認の件 第2号 理事及び監事の選任の件 第3号 令和5年度任意外部監査の実施の件 報告 令和4年度事業報告の内容報告 令和4年度社会福祉充実残額について